

パノラマ
キトキト
富山に
来られ



令和4年富山県観光客入込数等

(R4.1.1～R4.12.31)

富山県地方創生局観光振興室
(公社) とやま観光推進機構

目 次

令和4年富山県観光客入込数等について

1. 概況	1
データ 観光地等入込数ランキング（延べ数）	3
2. 市町村別四半期別入込数（延べ数）	5
3. 県内主要観光地の状況	6
4. 県内主要宿泊施設における外国人宿泊者数	7
＜参考資料＞	
1 立山有料道路通行台数	8
2 富山空港利用状況	8
3 市町村別宿泊施設数及び客室数	9
4 令和4年宿泊旅行統計調査（確定値）	10

この調査は、富山県への観光客の入込状況を把握し、今後の観光施策の基礎資料とするため、実施したものである。

1 調査方法

- ・ 各市町村の観光地・観光施設については、実数が把握できる場合は実数、明確な数が把握できない場合は、駐車台数等最も適切と思われる推計方法により算出した来場者数。
- ・ イベント・祭りについては、主催者またはマスコミ等の発表数。（観光地等で開催の場合は、観光地等の入込数から控除した。）
- ・ 「令和4年外国人宿泊実態調査」については、県内の全宿泊施設を対象に調査し、集計した数。

2 調査期間

令和4年1月1日から令和4年12月31日までの1年間

令和4年富山県観光客入込数等について (R4. 1. 1～R4. 12. 31)

1 概況

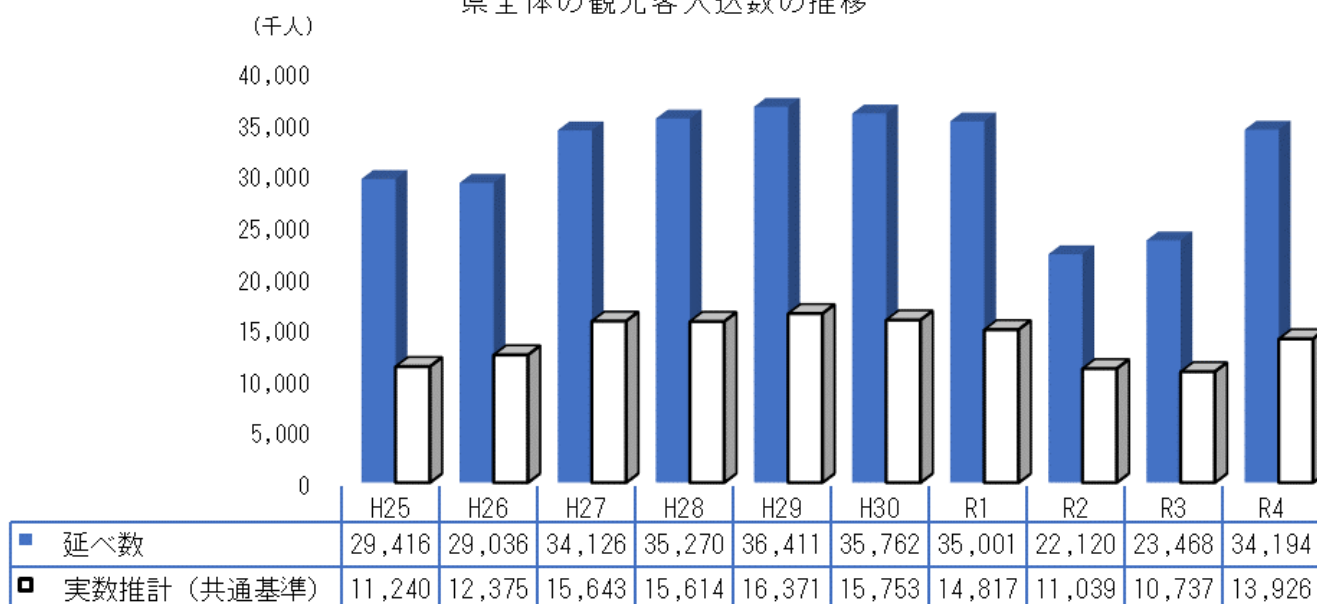
令和2年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、県内観光産業は厳しい状況が続いてきたが、イベント等の再開、県民割や全国旅行支援等の切れ目のない観光需要喚起策の実施により、令和4年の観光客入込数等は、着実に回復している。

- ・県内の入込総数（延べ数）は34,194千人で、前年と比較して45.7%増加（2019年比：2.3%減少）
- ・観光庁の共通基準による入込総数（実数推計）は13,926千人で、前年と比較して29.7%増加（2019年比：6.0%減少）
- ・外国人宿泊者数は42千人で、水際措置の段階的な緩和により、前年と比較して283.3%増加（2019年比：88.4%減少）

(1) 県全体の観光客入込数等

- ① 観光客入込総数（延べ数）は、令和3年に比べ45.7%増加し、34,194千人
 - ・観光施設等の入込数 31,355千人（+39.4%、8,861千人増）
 - ・イベントの入込数 2,839千人（+191.5%、1,865千人増）
- ② 観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき調査・算出した観光客入込総数（実数推計）^{※1}は、令和3年に比べ29.7%増加し、13,926千人
- ③ 観光庁が行う「宿泊旅行統計調査」^{※2}での富山県の延べ宿泊者数は、令和3年に比べ28.1%増加し、3,067千人（対前年比673千人増、2019年比：19.4%減少）
うち、外国人宿泊者数は、令和3年に比べ283.3%増加し、42千人（対前年比31千人増、2019年比：88.4%減少）
- ④ 県が独自に行う「外国人宿泊実態調査」^{※3}での外国人宿泊者数は、令和3年に比べ102.0%増加し、16千人（対前年比8千人増、2019年比：95.2%減少）

県全体の観光客入込数の推移



※1 観光庁の共通基準による実数推計

共通基準に基づき、県内11箇所、約4,900人を対象に聞き取り調査
県内居住者・県外居住者、宿泊客・日帰り客の各構成比や平均訪問地点数を算出した上で、
観光庁「宿泊旅行統計調査」のデータも利用し、推計

※2 観光庁「宿泊旅行統計調査」

調査主体：観光庁
調査対象：宿泊施設（従業員10人以上：全施設、従業員10人未満：1/9～1/3を抽出）
調査頻度：月1回
回答率：R4各調査月（全国平均）52.7～61.1%

※3 県独自「外国人宿泊実態調査」

調査主体：県観光振興室
調査対象：県内宿泊施設（旅館業営業許可施設）
調査頻度：年1回
回答率：R4 66.3%

(2) 変動要因

① 増加

- ・2022年（令和4年）3月のまん延防止等重点措置の全面解除、令和3年5月から切れ目なく実施している「地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン」や令和4年10月からの全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」等の観光需要喚起策が寄与し、県内の延べ宿泊者数は、コロナ前（R1）の8割程度まで回復するなど、全体として宿泊需要の下支えにつながった。
- ・コロナ禍において中止されていた行催事・イベント等が再開されたことにより、入込総数（延べ数）は前年より大きく増加した。

② 減少

- ・新型コロナウイルス感染症「第7波」の影響により、夏期はコロナ前（R1）同期の入込総数（延べ数）は7割程度に留まった。

(3) 変動の大きい観光地・イベント

① 増加観光地・イベント

	R4 入込数	対前年増
○富岩運河環水公園	1,505千人	(+28.7%、+336千人)
○ひみ番屋街（総湯含む）	1,008千人	(+54.3%、+355千人)
○道の駅KOKOくろべ	740千人	(R4開業、+740千人)
○となみチューリップフェア	282千人	(+90.5%、+134千人)
○富山まつり	170千人	(R3中止、+170千人)
○おわら風の盆	120千人	(R3中止、+120千人)

② 減少観光地・イベント

	R4 入込数	対前年減
○道の駅福光	1,166千人	(▲2.5%、▲30千人)
○とやまスノーピアード	127千人	(▲8.0%、▲11千人)

(表1) 観光地等入込数ランキング(延べ数)

(1) 観光地・観光施設 ※入込数の公表が了承された観光地点のみ掲載

(単位:人)

R4	名 称	市町村	R4年入込数	R3年入込数	対前年比
1	富岩運河環水公園	富山市	1,505,000	1,169,000	28.7%
2	道の駅福光	南砺市	1,166,286	1,196,268	▲ 2.5%
3	氷見漁港場外市場ひみ番屋街(総湯含む)	氷見市	1,008,000	653,300	54.3%
4	海王丸パーク	射水市	815,500	595,000	37.1%
5	道の駅KOKOくろべ	黒部市	740,207	0	-
6	県民公園太閤山ランド	射水市	712,079	529,663	34.4%
7	高岡古城公園	高岡市	702,000	654,500	7.3%
8	道の駅カモンパーク新湊	射水市	619,171	540,996	14.5%
9	道の駅メルヘンおやべ	小矢部市	566,035	456,900	23.9%
10	桜ヶ池	南砺市	498,273	429,949	15.9%

(参考) R1入込数ランキング順

(単位:人)

	名 称	市町村	R4年入込数	R元年入込数	R元年比
1	富岩運河環水公園	富山市	1,505,000	1,662,000	▲ 9.4%
2	氷見漁港場外市場ひみ番屋街(総湯含む)	氷見市	1,008,000	1,224,700	▲ 17.7%
3	海王丸パーク	射水市	815,500	1,189,400	▲ 31.4%
4	道の駅福光	南砺市	1,166,286	1,117,729	4.3%
5	立山黒部アルペンルート	立山町	480,150	882,872	▲ 45.6%
6	高岡古城公園	高岡市	702,000	854,500	▲ 17.8%
7	県民公園太閤山ランド	射水市	712,079	793,336	▲ 10.2%
8	道の駅カモンパーク新湊	射水市	619,171	714,250	▲ 13.3%
9	桜ヶ池	南砺市	498,273	662,642	▲ 24.8%
10	五箇山	南砺市	326,861	661,000	▲ 50.6%

(2) イベント・祭り ※入込数の公表が了承されたイベントのみ掲載

(単位:人)

R4	名 称	市町村	R4年入込数	R3年入込数	対前年比
1	となみチューリップフェア	砺波市	282,000	148,000	90.5%
2	富山まつり	富山市	170,000	中止	-
3	とやmasノーピアード	富山市	127,300	138,420	▲ 8.0%
4	おわら風の盆	富山市	120,000	中止	-
5	高岡桜まつり	高岡市	119,000	94,000	26.6%
6	伏木曳山祭	高岡市	104,000	中止	-
7	山王まつり	富山市	100,000	中止	-
8	櫛田神社初詣	射水市	93,000	80,000	16.3%
9	高岡七夕まつり	高岡市	75,000	52,000	44.2%
10	にゅうぜんフラワーロード2022	入善町	69,200	35,500	94.9%

(参考)R1入込数ランキング順

(単位:人)

	名 称	市町村	R4年入込数	R元年入込数	R元年比
1	となみチューリップフェア	砺波市	282,000	325,000	▲ 13.2%
2	山王まつり	富山市	100,000	250,000	▲ 60.0%
3	とやmasノーピアード	富山市	127,300	216,200	▲ 41.1%
4	富山まつり	富山市	170,000	190,000	▲ 10.5%
5	おわら風の盆	富山市	120,000	175,000	▲ 31.4%
6	高岡御車山祭	高岡市	中止	154,000	-
7	戸出七夕まつり	高岡市	40,000	150,000	▲ 73.3%
8	高岡七夕まつり	高岡市	75,000	140,000	▲ 46.4%
9	高岡万葉まつり	高岡市	65,000	135,000	▲ 51.9%
10	高岡桜まつり	高岡市	119,000	125,000	▲ 4.8%

2 市町村別四半期別入込数(延べ数)

※入込数の公表が了承された観光地点・イベントのみ計上

(単位:千人)

市町村名	対象年	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合計	対前年比増減
合計	R4年	3,496	7,570	7,233	6,089	24,388	37.7%
	R3年	3,135	4,940	4,367	5,275	17,717	5.0%
	対前年比	111.5%	153.2%	165.6%	115.4%	137.7%	
富山市	R4年	901	1,475	1,524	1,158	5,058	34.4%
	R3年	834	930	810	1,190	3,764	8.6%
高岡市	R4年	265	878	747	872	2,762	51.2%
	R3年	212	578	443	594	1,827	▲ 0.1%
魚津市	R4年	157	320	332	245	1,054	39.8%
	R3年	154	208	185	207	754	2.7%
氷見市	R4年	241	507	551	460	1,759	57.3%
	R3年	160	304	295	359	1,118	▲ 2.0%
滑川市	R4年	25	63	64	40	192	31.5%
	R3年	23	49	32	42	146	11.5%
黒部市	R4年	296	814	839	700	2,649	77.3%
	R3年	280	369	358	487	1,494	▲ 3.9%
砺波市	R4年	214	798	256	364	1,632	36.9%
	R3年	206	486	192	308	1,192	36.7%
小矢部市	R4年	157	317	290	251	1,015	28.8%
	R3年	138	220	187	243	788	1.2%
南砺市	R4年	574	713	764	723	2,774	12.2%
	R3年	524	594	631	723	2,472	4.0%
射水市	R4年	479	960	987	791	3,217	32.3%
	R3年	446	676	639	671	2,432	3.0%
上市町	R4年	74	150	159	108	491	17.7%
	R3年	69	123	129	96	417	▲ 1.4%
立山町	R4年	52	323	416	258	1,049	30.8%
	R3年	24	218	309	251	802	10.5%
入善町	R4年	34	120	86	63	303	42.3%
	R3年	37	82	40	54	213	0.9%
朝日町	R4年	27	132	218	56	433	45.3%
	R3年	28	103	117	50	298	13.7%

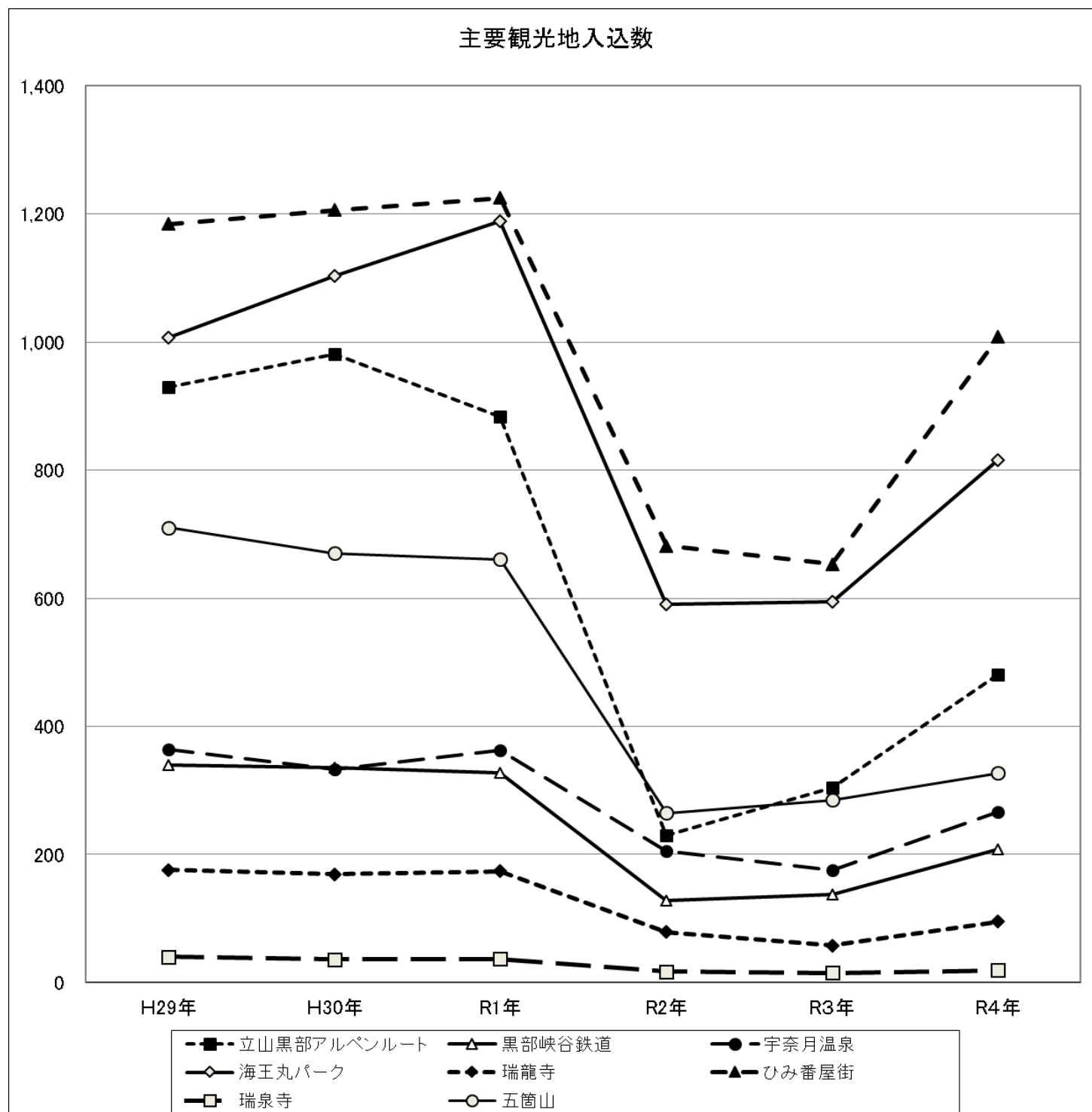
3 県内主要観光地の状況 (県観光振興室調べ)

単位:千人

		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
立山黒部 アルペンルート	人数	929	981	883	230	304	480
	前年比	100.8%	105.6%	90.0%	26.0%	132.2%	157.9%
黒部峡谷鉄道※1	人数	339	336	328	128	137	208
	前年比	96.0%	99.1%	97.6%	39.0%	107.0%	151.8%
宇奈月温泉※2	人数	364	333	363	206	176	266
	前年比	99.2%	91.5%	109.0%	56.7%	85.4%	151.1%
海王丸パーク	人数	1,007	1,103	1,189	591	595	816
	前年比	99.1%	109.5%	107.8%	49.7%	100.7%	137.1%
瑞龍寺	人数	176	169	174	79	58	95
	前年比	82.2%	96.0%	103.0%	45.4%	73.4%	163.8%
ひみ番屋街	人数	1,184	1,206	1,225	682	653	1,008
	前年比	95.6%	101.9%	101.6%	55.7%	95.7%	154.4%
瑞泉寺	人数	40	36	37	17	15	19
	前年比	111.1%	90.0%	102.8%	45.9%	88.2%	126.7%
五箇山	人数	710	670	661	265	285	327
	前年比	91.3%	94.4%	98.7%	40.1%	107.5%	114.7%

※1 往復乗車のため、乗車人数×1/2としている。

※2 日帰り客も含む。



4 県内主要宿泊施設における延べ外国人宿泊者数

(単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	対前年同期比
総数	287,720	306,200	357,830	50,770	10,870	41,660	383.3%
台湾	86,640	90,680	99,010	11,410	100	1,460	1460.0%
韓国	34,140	29,880	20,460	1,020	520	1,850	355.8%
中国	23,110	31,130	34,970	5,000	1,020	2,080	203.9%
香港	34,280	33,440	32,760	2,210	20	1,820	9100.0%
タイ	9,220	10,440	10,020	2,190	80	1,030	1287.5%
小計	187,390	195,570	197,220	21,830	1,740	8,240	473.6%

※観光庁調べ。総数は、従業員10人以上施設の全数及び同10人未満施設の1/9～1/3を抽出して調査。

国別は従業員10人以上施設の全数調査。

【参考】県観光振興室「外国人・教育旅行宿泊実態調査」の延べ外国人宿泊者数

(単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	対前年同期比
総数	282,286	299,721	328,732	36,076	7,787	15,732	202.0%
台湾	102,346	94,762	103,891	9,435	505	846	167.5%
韓国	35,444	32,671	20,651	794	404	1,144	283.2%
中国	26,898	30,602	38,321	3,112	774	1,179	152.3%
香港	33,370	36,677	33,001	1,463	72	829	1151.4%
タイ	12,309	11,156	12,345	1,674	83	318	383.1%
小計	210,367	205,868	208,209	16,478	1,838	4,316	234.8%

※県観光振興室調べ。県内宿泊施設の全数調査。

【参考】立山黒部アルペンルートでの外国人観光客数

(単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	対前年同期比
総数	263,000	266,200	240,400	609	900	6,900	766.7%
台湾	136,900	138,300	125,700	33	19	567	2984.2%
韓国	32,400	32,500	19,100	4	29	1,563	5389.7%
中国	5,100	6,700	10,100	80	31	400	1290.3%
香港	32,500	30,300	31,400	9	4	1,792	44800.0%
タイ	16,800	16,600	16,900	24	16	334	2087.5%
小計	223,700	224,400	203,200	150	99	4,656	4703.0%

※立山黒部貫光株式会社調べ。団体客+個人客。

【参考】黒部峡谷鉄道での外国人観光客数

(単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	対前年同期比
総数	33,042	34,461	33,856	221	55	1,703	3096.4%
台湾	11,004	11,023	16,121	7	0	69	-
韓国	16,973	16,627	8,636	12	2	553	27650.0%
中国	820	1,395	1,706	18	0	6	-
香港	1,634	1,323	1,677	1	0	181	-
タイ	513	913	1,027	16	2	168	8400.0%
小計	30,944	31,281	29,167	54	4	977	24425.0%

※黒部峡谷鉄道株式会社調べ。団体客+個人客。

<参考資料>

1 立山有料道路通行台数 (桂台～美女平)

単位:台

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年度	令和4年度
路線バス	台数	1,678	1,088	210	368	616
	対前年比	150.6%	64.8%	19.3%	175.2%	167.4%
マイクロバス	台数	924	888	294	378	512
	対前年比	97.5%	96.1%	33.1%	128.6%	135.4%
貸切観光バス	台数	2,918	2,812	530	1,128	1,234
	対前年比	98.1%	96.4%	18.8%	212.8%	109.4%
合計	台数	5,520	4,788	1,034	1,874	2,362
	対前年比	109.6%	86.7%	21.6%	181.2%	126.0%

(追分～室堂)

単位:台

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年度	令和4年度
路線バス	台数	28,844	27,372	10,156	12,030	16,440
	対前年比	105.6%	94.9%	37.1%	118.5%	136.7%
マイクロバス	台数	908	886	294	378	506
	対前年比	96.4%	97.6%	33.2%	128.6%	133.9%
貸切観光バス	台数	3,010	3,044	920	1,564	1,682
	対前年比	95.9%	101.1%	30.2%	170.0%	107.5%
合計	台数	32,762	31,302	11,370	13,972	18,628
	対前年比	104.4%	95.5%	36.3%	122.9%	133.3%

(富山県道路公社調べ)

2 富山空港利用状況

単位:人

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ソウル便	降客	15,163	10,318	0	0	0
	乗客	14,899	10,341	0	0	0
大連便	降客	8,924	9,657	0	0	0
	乗客	8,538	9,510	0	0	0
上海便	降客	10,224	9,587	0	0	0
	乗客	10,240	9,513	0	0	0
台北便	降客	28,207	24,737	0	0	0
	乗客	25,243	22,471	0	0	0
国際チャーター便	降客	1,712	1,326	0	0	0
	乗客	1,712	1,327	0	0	0
東京便	降客	189,466	182,248	32,032	44,764	102,081
	乗客	191,045	183,389	32,397	44,311	96,737
札幌便	降客	34,639	35,008	1,196	5,247	25,379
	乗客	32,970	33,701	1,181	5,429	26,055
国内チャーター便	降客	69	1,041	165	149	629
	乗客	69	1,059	165	150	628
総数	利用客数	573,120	545,233	67,136	100,050	251,509
	対前年	101.7%	95.1%	12.3%	149.0%	251.4%

(富山空港管理事務所調べ)

3 市町村別宿泊施設数及び客室数

(1) 令和4年度市町村別宿泊施設数及び客室数

令和5年3月末現在

市町村名	旅館・ホテル	
	施設数	客室数
富山市	129	7,493
高岡市	35	2,426
射水市	9	339
魚津市	19	1,036
氷見市	46	720
滑川市	5	120
黒部市	31	1,026
砺波市	17	816
南砺市	36	264
小矢部市	5	67
舟橋村	0	0
上市町	6	97
立山町	13	382
入善町	7	120
朝日町	16	195
合計	374	15,101

(2) 県内旅館・ホテル客室数

各年度末現在

市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
富山市	7,845	7,850	7,164	7,731	7,493	
高岡市	2,069	2,418	2,454	2,388	2,426	
射水市	173	158	214	256	339	
魚津市	1,081	1,075	1,075	1,075	1,036	
氷見市	766	726	720	720	720	
滑川市	126	128	128	120	120	
黒部市	1,080	1,097	1,092	1,004	1,026	
砺波市	855	814	814	810	816	
南砺市	430	436	445	283	264	
小矢部市	75	81	69	67	67	
舟橋村	0	0	0	0	0	
上市町	100	97	97	97	97	
立山町	388	381	382	382	382	
入善町	120	120	120	120	120	
朝日町	195	195	195	195	195	
合計	総数	15,303	15,576	14,969	15,248	15,101
	対前年比	—	101.8%	96.1%	101.9%	99.0%

(県生活衛生課調べ)

4 令和4年宿泊旅行統計調査（確定値）

1. 調査の概要

- (1) 調査目的 我が国の宿泊旅行の実態を全国規模で把握すること
- (2) 調査対象 ホテル、旅館及び簡易宿所
(従業員10人以上：全施設、従業員10人未満：1/9～1/3を抽出)
- (3) 調査期間 令和4年1月から令和4年12月
- (4) 調査実施者 観光庁

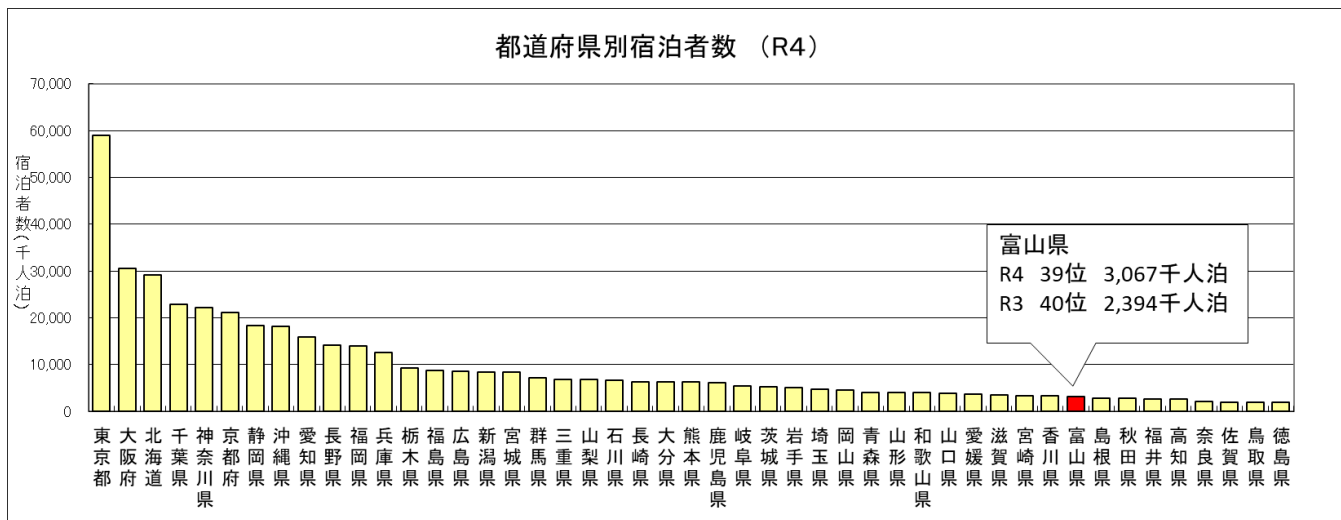
2. 調査結果の概要

(1) 延べ宿泊者数

延べ宿泊者数は、4億5,046万人泊（対前年比41.8%増）であった。

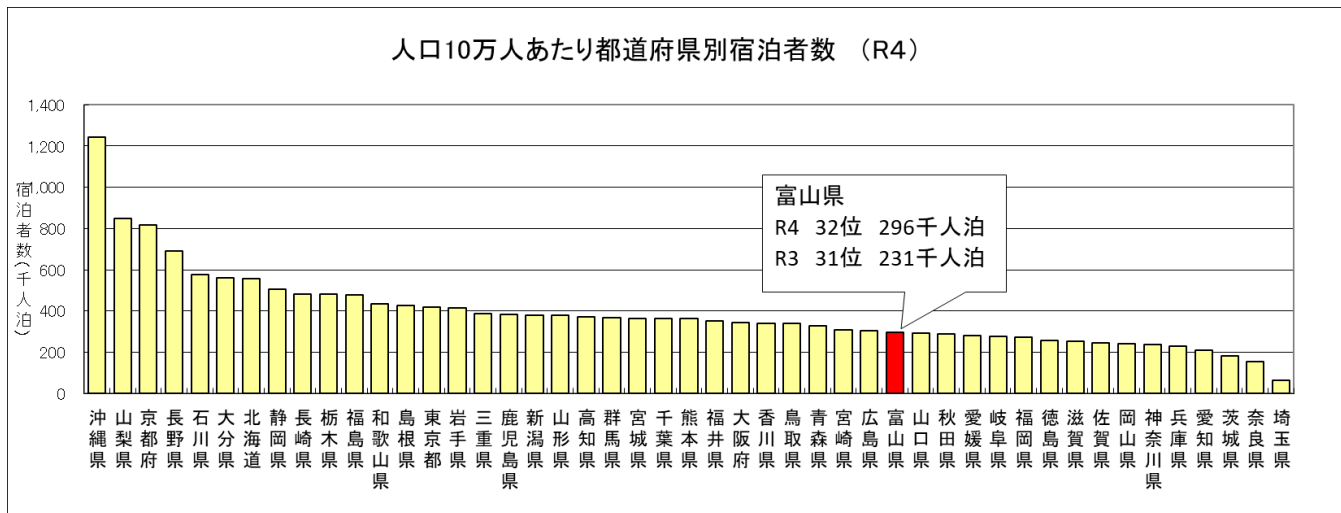
(2) 都道府県別延べ宿泊者数

都道府県別延べ宿泊者数をみると、富山県は3,067千人泊で全国第39位となった。



(3) 人口10万人あたり都道府県別延べ宿泊者数

人口10万人あたりの都道府県別延べ宿泊者数をみると、富山県は296千人泊で全国第32位となった。



(参照) 新型コロナウイルス感染症にかかる経緯

全国の経緯	富山県の経緯
<p>令和2年</p> <p>3月9日 水際対策開始</p> <p>4月7日 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県の7都府県に緊急事態宣言(4/7～5/6)</p> <p>4月16日 40道府県を追加(全都道府県に緊急事態宣言)</p> <p>5月4日 緊急事態措置の期間延長(～5/31)</p> <p>5月14日 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、京都府、大阪府及び兵庫県の8都道府県を緊急事態宣言の区域とした</p> <p>5月21日 北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の5都道県を緊急事態宣言の区域とした</p> <p><u>5月25日 緊急事態解除宣言</u></p> <p><u>7月22日 Go To トラベル事業開始</u>(東京発着の旅行は対象外)</p> <p><u>10月1日 Go To トラベル事業全面開始</u></p> <p><u>12月28日 Go To トラベル事業停止</u></p>	<p>令和2年</p> <p>4月17日 富山県緊急事態措置</p> <p>4月23日 遊興施設、運動・遊戯施設、劇場、商業施設等について休業等の要請</p> <p>5月11日 一部施設について休業要請を緩和</p> <p>5月14日 富山県を含む39県が国の緊急事態宣言の対象外となる</p> <p>5月15日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p>5月29日 警戒レベルを「ステージ1」に移行</p> <p><u>6月18日 地元で泊まろう！県民割引キャンペーン第1弾(～9/30)</u></p> <p>8月11日 感染拡大警報(富山アラート)発出(9/19解除)</p> <p>12月25日 感染拡大警報(富山アラート)発出</p>
<p>令和3年</p> <p>1月7日 埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の4都府県に緊急事態宣言(1/8～2/7)</p> <p>1月13日 栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県の7府県を追加(1/14～)</p> <p>2月2日 緊急事態措置の期間延長(～3/7)</p> <p>埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県の10都府県に区域変更(2/8～)</p> <p>2月26日 埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県の4都府県に区域変更(3/1～)</p> <p>3月5日 緊急事態措置の期間延長(～3/21)</p> <p><u>3月21日 緊急事態の終了</u></p> <p>4月1日 まん延防止等重点措置(宮城県、大阪府及び兵庫県)</p> <p>4月9日 まん延防止等重点措置 区域変更(東京等を追加)</p> <p>4月23日 東京都、京都府、大阪府及び兵庫県の4都府県に緊急事態宣言(4/25～5/11)</p> <p>5月7日 緊急事態措置の期間延長(～5/31)</p>	<p>令和3年</p> <p>1月13日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p>1月18日 酒類提供飲食店への時短要請(～1/31)</p> <p>2月15日 警戒レベルを「ステージ1」に移行</p> <p><u>2月23日 地元で泊まろう！県民割引キャンペーン第2弾(～4/27)</u></p> <p>4月14日 感染拡大警報(富山アラート)発出</p> <p>4月23日 警戒レベルを「ステージ2」に移行</p> <p><u>5月1日 地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン開始</u></p>

5月14日	愛知県及び福岡県の2県を追加(5/12～) 北海道、岡山県及び広島県の3道県を追加(5/16～)	5月21日	感染拡大特別警報を発出(6/12解除)
5月21日	沖縄県を追加(5/23～6/20)	7月3日	警戒レベルを「ステージ1」に移行
5月28日	沖縄県以外の緊急事態措置の期間延長(～6/20)	7月28日	感染拡大警報(富山アラート)発出
6月17日	沖縄県の緊急事態措置の期間延長(～7/11) まん延防止等重点措置の区域変更(東京等7道府県が緊急事態措置から移行)	8月5日	警戒レベルを「ステージ2」に移行
7月8日	緊急事態措置の期間延長(～8/22) 東京都を追加(7/12～)	8月10日	感染拡大特別警報を発出
7月30日	緊急事態措置の期間延長(～8/31) 埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府の4府県を追加(8/2～)	<u>8月16日</u>	警戒レベルを「ステージ3」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン販売停止</u>
8月17日	緊急事態措置の期間延長(～9/12) 茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、京都府、兵庫県及び福岡県の7府県を追加(8/20～)	8月20日	<u>富山県に「まん延防止等重点措置」が適用</u> (富山市を措置区域とする) 飲食店に対する時短要請(～9/26) 富山市内の大規模集客施設に対する時短要請(～9/12)
8月25日	北海道、宮城県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、岡山県及び広島県の8道県を追加(8/27～)	9月12日	「まん延防止等重点措置」終了 (警戒レベル「ステージ3」は継続)
9月9日	緊急事態措置の期間延長(～9/30) 北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県及び沖縄県の19都道府県(9/13～)	<u>9月27日</u>	警戒レベルを「ステージ2」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン再開</u> ※「とやま安心の宿」認証施設に限り9月17日より再開
9月30日	緊急事態、まん延防止等重点措置の終了	10月4日	警戒レベルを「ステージ1」に移行
<u>令和4年</u>		<u>12月15日</u>	<u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーンの対象に近隣県民(石川県、福井県、長野県、新潟県、岐阜県民)を順次追加</u>
1月7日	まん延防止等重点措置(広島県、山口県及び沖縄県)	<u>令和4年</u>	
1月19日	まん延防止等重点措置の区域変更(東京等を追加し、16都県に)	1月7日	感染拡大警報(富山アラート)発出
2月10日	まん延防止等重点措置の区域変更(36都道府県に)	<u>1月14日</u>	<u>近隣県民の割引(新規予約)を停止</u>
3月1日	水際対策の一部緩和(以降、段階的に緩和)	1月25日	警戒レベルを「ステージ2」に移行
<u>3月21日</u>	<u>まん延防止等重点措置の終了</u>	<u>4月1日</u>	警戒レベルを「ステージ1」に移行 <u>地元で愉しもう！とやま観光キャンペーンの対象に地域ブロック県民(北陸信越・中部)を順次追加</u>
6月10日	外国人観光客の受け入れ再開 (少人数の添乗員付きツアー限定)		

<p><u>10月11日</u> 全国旅行支援開始 ※年末年始（12/28～1/9）中断 水際対策の大幅緩和 （短期滞在のビザ免除、個人旅行解禁など）</p> <p><u>令和5年</u> <u>1月10日</u> 全国旅行支援再開</p> <p>4月29日 水際対策の終了 （入国時検査等は5月8日まで）</p> <p><u>5月8日</u> <u>新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」へ移行</u></p>	<p>7月27日 感染拡大警報（富山アラート）発出 9月28日 レベル指標の見直し レベル2(感染注意報)</p> <p><u>10月11日</u> <u>全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」第1弾（～12/27）</u></p> <p><u>令和5年</u> <u>1月10日</u> <u>全国旅行支援「富山で休もう。とやま観光キャンペーン」第2弾（～9/30）</u></p> <p>2月10日 レベル2（感染注意報）</p> <p>3月21日 レベル1</p> <p>5月7日 県独自の新型コロナウイルス感染対策レベル指標の取扱い終了</p>
---	---

※緊急事態宣言については内閣官房 HP を参照、まん延防止等重点措置については主なものを抜粋。



お問い合わせ先

富山県地方創生局観光振興室

観光地域づくり推進担当

【電話】076-444-3500（直通）

【FAX】076-444-4404